



発行 国土交通省金沢河川国道事務所

平成20年度 梯川河川愛護モニター紹介

平成20年度の河川愛護モニターに就任された山本さんと小橋さんに梯川に対する思いを語っていただきました。一年間、よろしくお願いいたします。

■モニターに申し込んだ動機は？

梯川についてもっと知りたいと思ったからです。例えば、身近なところで手取川と比較すると水質・汚染度などは大丈夫なのか。また、梯川は洪水の起こりやすい川だと聞いています。流れの傾斜はどうか、危険水域は？民家は、堤防より低い位置で安心なのだろうか。土地柄もあるだろうけど、どのように治水が行われているか知りたと思っていました。



平成20年度 梯川河川愛護モニター 山本 恭子さん

■どんな活動をしたいですか？

洪水が起きたとき、どんな被害があったのか、事前処置はどのように行われたのか、梯川の歴史を市民として知り、そして、梯川の治水の役割や、河川愛護の意味を何気ない中で伝えてゆきたいのです。

■モニターに申し込んだ動機は？

通勤は小松バイパスを通ればすぐ職場に行けるのですが、遠回りをして梯川の堤防を通過して職場に行きます。川を見ていると心が癒されます。特に、白山が見えるときは本当に景色が良いと感じています。子供の頃から、河原によく行って、河原が一つの遊び場でした。それが思い出になっています。今では考えられないことですね、河原は子供には危険な場所ということになっていますから。梯川が更に良くなっていくために、自分も梯川に関わる事をしたいと思いました。



平成20年度 梯川河川愛護モニター 小橋 義昭さん

■どんな活動をしたいですか？

昔から慣れ親しんだ梯川のために何かできればと思っています。また、梯川の様々な樋管と仕組みを見てみたいと思います。

梯川手づくり学習館情報

梯川手づくり学習館のホームページができました。学習館の施設の説明や、今後開催される行事のお知らせを行っていますので、是非ご利用ください。学習館のホームページは、国土交通省金沢河川国道事務所のホームページからアクセス、もしくは下記のアドレスからアクセスしてください。

手づくり学習館のHPアドレス

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/river/gakushu/index.html>



お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧いただけます。



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所

本誌は再生紙を使用しています
環境にやさしい植物性大豆油インキを使用しています



かけはしがわ

梯川改修工事が最盛期を迎えています!

大規模引堤事業など、各地で工事が行われています。平成20年度は以下の7件の工事を施工しています。

①	工事用道路及び西川橋梁下部工事	H20. 3. 7~H20. 10. 31	(株) 小山組
	西川及び市道付替工事	H20. 3. 8~H20. 12. 26	(株) 江口組
	梯川泉・天神耐震対策及び低水護岸工事	H20. 7. 10~H20. 12. 15	酒井工業 (株)
②	下牧築堤工事	H20. 3. 11~H20. 12. 26	(株) 吉光組
③	丸の内低水護岸工事	H20. 3. 20~H20. 10. 31	白山建設 (株)
④	へし川樋管改築工事	H20. 3. 20~H20. 10. 31	中島建設 (株)
	白江築堤工事	H20. 3. 22~H20. 12. 20	(株) 吉光組



今回のお知らせ

- ◆ 耐震対策ってなに？
- ◆ 梯川水生生物調査を実施しました
- ◆ 夏休み体験教室が開催されました
- ◆ 小松市民レガッタ大会が開催されました
- ◆ 平成20年度 梯川河川愛護モニターの紹介

耐震対策ってなに??

耐震対策とは、地震によって液状化が発生し、堤防が崩れるのを防ぐための対策です。

液状化とは・・・地震によって地盤が一時的に液体のようになってしまう現象で、水分をたくさん含んだ砂質の地盤で発生する現象です。

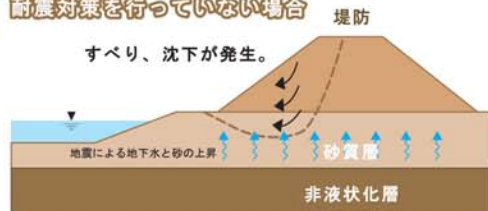
平成16年新潟県中越地震では信濃川の堤防が液状化の被害を受けました。



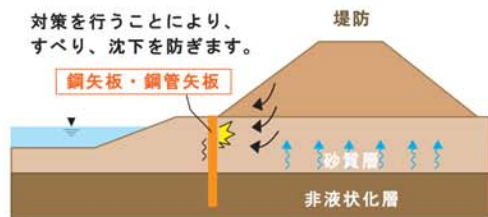
なぜ梯川で耐震対策が必要な??

梯川の下流域の地層は、緩い砂質土と粘性土が重なり合っている軟弱地盤であり、地震時に液状化する危険があるため、耐震対策が必要なのです。

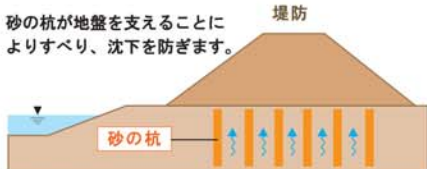
耐震対策を行っていない場合



耐震対策を行った場合

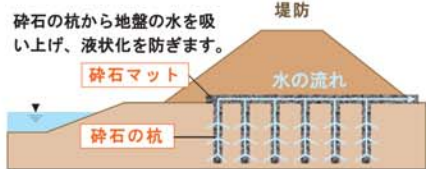


サンドコンパクションパイル工法



※上記の工法は堤防をつくる前に行う工法です。

グラベルドレイン工法

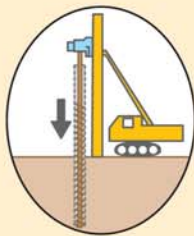
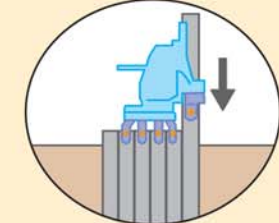


工事はどのように進めるの??

梯川泉・天神耐震対策及び低水護岸工事の場合

- ① 準備
- ② 鋼矢板打込み（左岸）
- ③ 鋼管矢板打込み（右岸）

- 周辺住民の方への工事説明会を開催します。
- 現地の測量などを行います。



④ 作業終了

所定の打込みが完了したら作業終了です。

水生生物調査を実施しました

金沢河川国道事務所では毎年、近隣の小学生と一緒に水生生物調査を行っています。今年8月7日に鴨浦橋（埴田水位観測所）において中海小学校6年生27人と調査を行いました。川底に棲んでいる生物を採取し、その種類によって川の水質（きれいさ）を調べました。また、川の流れの速さや、水温、周りの状況（ゴミ、川底の状態）なども観察しました。結果は、ヒラタカゲロウやナガレトビケラなど、きれいな水に生息する生物がたくさん採取され、梯川上流部の水は、昨年同様「きれいな水（水質階級Ⅰ）」と判定されました。



梯川で生物を採取します



採取した生物の種類と数を調べます

水生生物調査を詳しく知りたい方はこちらへ →

水質階級と指標生物

	きれいな水 (水質階級Ⅰ)	少しきたない水 (水質階級Ⅱ)	きたない水 (水質階級Ⅲ)	たいへんきたない水 (水質階級Ⅳ)
特徴	水は透明で、川底まで見え、川底には石がたくさんあります。	周りには田んぼがあって、水がやや濁っているところ。	排水路が川につながっていたりするところ。川底は泥っぽくなっています。	周りには工場も多く、人がたくさん住んでいるようなところ。川岸が壁のようなコンクリートや鉄でつくられたりします。
指標生物	カワゲラ、ヒラタカゲロウ、ナガレトビケラ、ヤマドリケラ、ヘビトンボ、ブユ、アミカ、サワガニ、ウズムシ	イシマキカイ、オオシマトビケラ、コガタシマトビケラ、ヒラタドROMシ、ゲンジボタル、ゴヨシヤンマ、スジエビ、カワニナ、ヤマシジミ	イソコトブシ、ミズカマキリ、タイコウチ、ミズムシ、タニシ、ヒル、ニホンドロコエビ	セスジユスリカ、チョウバエ、アメリカザリガニ、サカマキガイ、エラミミズ

※下線は今回の調査で確認できた生物です。



採取した生物



ヒラタカゲロウ



ナガレトビケラ

<http://w-mizu.nies.go.jp/suisei/suisei.html>

夏休み体験教室が開催されました

8月24日（日）に梯川手づくり学習館で夏休み体験教室を「明日の小松をデザインする会」とともに開催しました。親子釣り教室や模型による土石流実験、前川排水機場見学や防災ビデオ鑑賞などが催され、当日は約100人の親子連れが参加しました。親子釣り教室で釣った魚は学習館の水槽で飼育されています。学習館では、当日に釣った魚以外にも、梯川に生息する生物が飼育されています。また、梯川に棲む鳥類の資料などもありますので、是非学習館まで足を運んでみてください。



親子釣り教室



模型による土石流実験



前川排水機場見学



防災ビデオ鑑賞

小松市民レガッタ大会が開催されました

8月3日（日）に第26回小松市民レガッタ大会が58チームの参加により盛大に開催されました。金沢河川国道事務所では、会場においてパネル展示による事業説明を行い、ご来場の方にはアンケート調査にご協力いただきました。事務所職員もレースに参加しましたが、惜しくも1回戦敗退となりました。



会場でアンケートを行いました。たくさんのご協力ありがとうございました。



金沢河川国道事務所チームがレースに出場。惜しくも一回戦敗退。